

ひろば いきいき広場

平成27年7月10日

No.26

枚方市子ども青少年課

電話 072-841-1375

(ダイヤルイン)

FAX 072-843-2244

アドレス:

kodosei@city.hirakata.osaka.jp

香里校区

子どもいきいき広場

香里校区子どもいきいき広場では、香里ふれ愛・フリースクエアとして年間三十一回を開催予定として、様々なプログラムを計画、実施しています。

自分とは違う学年の子どもたちや地域・学校・保護者・子ども会の方々と世代を超えた「ふれあい」をモットーとして、運営委員会を中心に「学び・遊び・交流」の場を提供する活動をしています。

生け花や茶道教室をはじめそろばん教室や囲碁、ドッジビーや野球教室などを主に活動内容としています。七月は盆踊りに飾るちようちんの制作、一月はお餅つきなど四季に合わせた取り組みをしています。また、三月のお別れ会ではカレー・バーム



クーヘンを裏山のふもとにある家庭科室で料理をしながら山にきたような自然を楽しむことができます。そんな「うりこ山」の清掃活動には毎回多数の参加があります。その中で



子ども会と連携した「第一回子ども会ドッジビー大会」の練習プログラムには約七十名が参加。本番の結果は、まさかの優勝！来年こそぜひ大会に練習を熱が入りました。今年



も一番人気は「中西教室」です。嵯峨御流派遣講師中西千里甫教授を講師に迎え、毎回五十名以上の参加があります。(五月のフラワーアレンジは児童六十四名)また、子ども会と連携した「第一回子ども会ドッジビー大会」の練習プログラムには約七十名が参加。本番の結果は、まさかの優勝！来年こそぜひ大会に練習を熱が入りました。今年

平成二十七年 第一回

枚方子どもいきいき広場代表者会議

六月二十五日(木) 午後七時

先日、各実施団体の代表者の方々による会議を開催しました。多くの代表者の方々に参加をいただいたこの会議では、子ども青少年課からの説明と参加者からの質問がありました。子ども青少年課は、

- ①夏季の活動等について、
 - ②活動中の事故・保険について、
 - ③学校の土曜授業日の対応について
 - ④書類に関して、
 - ⑤その他、情報交換について等の説明を行いました。
- ①②の内容は、「いきいき広場」第二十五号、第二十六号(本号)に掲載しています。
- ⑤の情報交換については、各校区等からの情報を全体化します。また、代表者の方々からいただいたご質問は、子どもいきいき広場に運営に生かさせていただきます。
- 今後ともご意見等があればお寄せください。



山之上校区

子どもいきいき広場

いきいき山之上の伝統行事になっている南中ソーラン教室は、ふれあいフリースクエア時代から続く取り組みで、約五十人の児童がめっちゃハッピーや校区夏祭り、PTA主催のスマイルフェスタに出場します。また、毎年三月には、餅つき大会を開き、児童百四十人の参加で、「臼が足りひんなー!」（児童が多く搗くと）餅米が冷めるやん」とうれしい悲鳴です。



山之上校区子どもいきいき広場では、数年前から、いきいき広場行事について、「前年度事業を継承し、文化事業（南中ソーラン教室等）・スポーツ事業（サッカー教室等）を基本的な柱として、地域の行事に参加する事業を配置することを基本と

して進めています。行事全体をみると、南中ソーラン教室とサッカー教室が共に十一回、野球教室と卓球教室が各四回、ミニバスケットボール教室二回とスポーツ行事が増加しています。地域行事では地元の山田神社の秋祭



りに参加し、子どももお神輿をひかせてもらいます。また地域のおじさん・おばさん世代との交流目的で世代間交流グラウンドゴルフ大会を校区福祉委員会の担当で実施してもらっているなど多彩な行事で、子どもたちも楽しく参加しています。



サッカー教室

自然災害・台風接近時の対応について

今年度も台風を心配する時節になりました。五月十一日には台風六号が日本に接近、話題になりました。そこで、今年度も「いきいき広場」は次のように対応します。

- 自然災害や火災等が発生し、小学校が休校になった場合は、「いきいき広場」の活動は中止になります。
 - 台風接近時、大阪府全域又は、東部大阪あるいは枚方市に**特別警報・暴風警報**が発表された場合は、次のようになります。
 - ① 午前七時現在、特別警報・暴風警報が発表されているときは「いきいき広場」の活動は中止とします。
 - ② 午前七時から「いきいき広場」開始時刻までの間に、特別警報・暴風警報が発表された場合も活動は中止とします。なお、登校した児童については直ちに下校の措置をとりますので、児童の帰路の安全確保のため保護者の皆様には、迎えに来ていただくようお願いいたします。
 - ③ 活動中に特別警報・暴風警報が発表された場合は、「いきいき広場」を中止いたします。この場合も児童については帰路の安全確保のため保護者の皆様には、迎えにきていただくようお願いいたします。
 - ④ いずれの場合も保護者の皆様には、「いきいき広場」の活動を中止することを連絡し、迎え等を依頼するなど必要な措置（その間の児童の指導等）をとることとします。しかしながら、児童の人数が多くて連絡がままならないということも起こり得ますので、保護者の皆様には、ニュース等の報道には十分に注意していただくようお願いいたします。
- なお、いずれの場合も、その後に特別警報・暴風警報が解除されても「いきいき広場」はありません。

蹉跎西校区 子どもいきいき広場

さだ西いきいき広場のプログラムは、調理・文化・スポーツなどで構成しております。

参加申し込み制になりましてから徐々に参加者が増え、多いときには百名を超える日もあり、二教室に分けて活動しています。

スポーツの場合、体育館の収容に危険が伴いますので、二グループに分けて前半活動の間、後半グループは図書室で折り紙等で時間待ちをしています。

多人数で二時間プレーするより、少人数で一時間の方が集中していると指導者も言われています。



スポーツの部では、スポーツ吹き矢は協会の方に、野球は地域少年団に指導していただいています。

また、卓球、ソフトボールは、学校開放時に当校を利用されている地域サークルの方々にお願ひしています。

特にバドミントンには参加者も



多く、地域で小学生中心のサークルで当校卒業生が指導にあたっています。活動日には現役中学生、高校生、大学生も加わり、児童たちも若い先輩との交流を楽しんでいます。

今以上に参加者が多くなったら先着順？ 抽選？と常に心配しながらも希望者の意に添いたいと思っております。

光化学スモッグについて

光化学スモッグは、日差しが強い、気温が高い、風の弱い日に発生しやすくなります。

特に遠くの山や建物がいつもより見えにくいなど、もやのかかったような視界の悪い日には十分注意してください。

なお、光化学スモッグ予報・注意報の発令は、五月から九月の夏期に集中して発生しています。

☆光化学スモッグ予報・注意報が発令された時には

- ・屋外での激しい運動や水泳は避け、屋内へ入ってください。
- ・目がチカチカしたり、のどが痛くなったときには、洗眼、うがいをしたりしてしばらく安静にしましょう。

アドバイザーの贈り物

もうすぐ一学期も終わります。毎日暑い日が続いている中、各校区では熱中症や光化学スモッグ、子どもの安全などの対応に注意を払われながら「枚方子どもいきいき広場」の活動をされています。アドバイザーとして三年目、いつも楽しく訪問させていただいています。

毎回、子どもたちが興味・関心を持つように創意工夫され、多様性に富んだ内容を企画し進められています。ありがとうございます。

元気いっぱいの子どもたちは、「いきいき広場」が始まると、すぐにでも取り掛かりたい様子。はやる気持ちを抑えながらプログラムについての注意事項や方法を指導者の方から聞いて取り組んでいます。

子どもに声かけをすると恥ずかしそうに話してくれます。また、子どもたち同士ニコニコしながら一生懸命に取り組んでいます。プログラムによつては、常日頃経験したことのない緊張やその場の雰囲気や神妙に行動している時もあります。子どもたちの表情を見ているとこちらまで元気になります。

プログラムによつては保護者の方の参加もありますのでよろしくお願ひいたします

「いきいき広場」を運営するにあたり、校区代表やコーディネーター、地域団体、NPO、サポーターの方々の日頃の取組みに感謝しています。ありがとうございます。

今後ともよろしくお願ひいたします。

アドバイザー N

開成校区

子どもいきいき広場

開成っ子パークはいっぱいでは、華道・茶道や野球・サッカー・ミニバス等々たくさんさんのプログラムを準備して子どもたちに提供しています。



と、人として、よりすぐれた人間性の持ち主になってほしいと去年から企画しました。子どもたちはオアシスに丁寧な花を生けていき、自分なりのフラワーアレンジメントを作り上げていきます。花の種類を知り、低学年でも出来、それぞれ個性を出すことができました。父の日のプレゼントに持ち帰り、保護者からも大好評です。また、茶

道も人気で約百名の子どもたちが参加、先生のお話をしっかりと聞いたあと、お客さんとおもてなしチームに分かれ楽しみました。



グラウンドではサッカー体験です。約四十名の子どもたちは指導者の方に基礎をしっかりと教わり、試合では大いに楽しみました。そして、体育館ではミニバスです。身長が216cmの元全日本代表の山崎選手に来てもらい指導をしていただきました。山崎さんはゴールにボールが入るように一人一人に教えてくださいました。子どもたちは手形とサインの色紙をプレゼントさ

食中毒の発生しやすい季節になりました。

じめじめした梅雨の時期や気温の高い夏は集団食中毒や細菌による食中毒が発生しやすい時期です。食中毒は一年中発生していますが、暑さが続くこの時期は、食中毒の原因となる細菌の増殖がまだまだ活発なため、食中毒が発生しやすい状態です。特に注意したいのが、鶏肉や牛肉などに付着する「カンピロバクター」や「腸管出血性大腸菌O-157」などの細菌による食中毒です。これらの食中毒を防ぎ安全に食べるため、次のこと等に注意してください。

お弁当は温度が上がることで食中毒菌が増殖し、食中毒がおきる原因となります。お弁当には傷みにくいものを入れてください。そして、食べる前には必ず手を洗いましょう。また、暑さが続くこの時期では、疲れがたまりやすく体力が落ち、食中毒の原因になる病原体や毒素への抵抗力が弱まりやすくなっています。バランスの良い食事と十分な睡眠を取り、普段から抵抗力を付けておくことも大切です。

編集後記

七月七日は七夕で「いきいき広場」では多くの校区で七夕飾り等の作成が行われています。また、この日は日本の季節の節目を示す二十四節気で、小暑となっています。小暑にはだんだん暑さが増していくという意味があり、この頃から暑さが本格的になってきます。梅雨が明け、強い日差しと共に気温が一気に上がる時期で体調を崩しやすくなる頃でもあります。暑さを乗り切るためにしっかりと食べて体力をつけておきたいところです。

「いきいき広場」では、熱中症や光化学スモッグ等に対応しながら、健康に留意して元気に楽しく活動していきます。保護者の皆様方には「いきいき広場」の趣旨をご理解いただき、子どもたちと一緒に参加していただけたらと存じます。今後ともご協力をよろしくお願い申し上げます。

担当 U